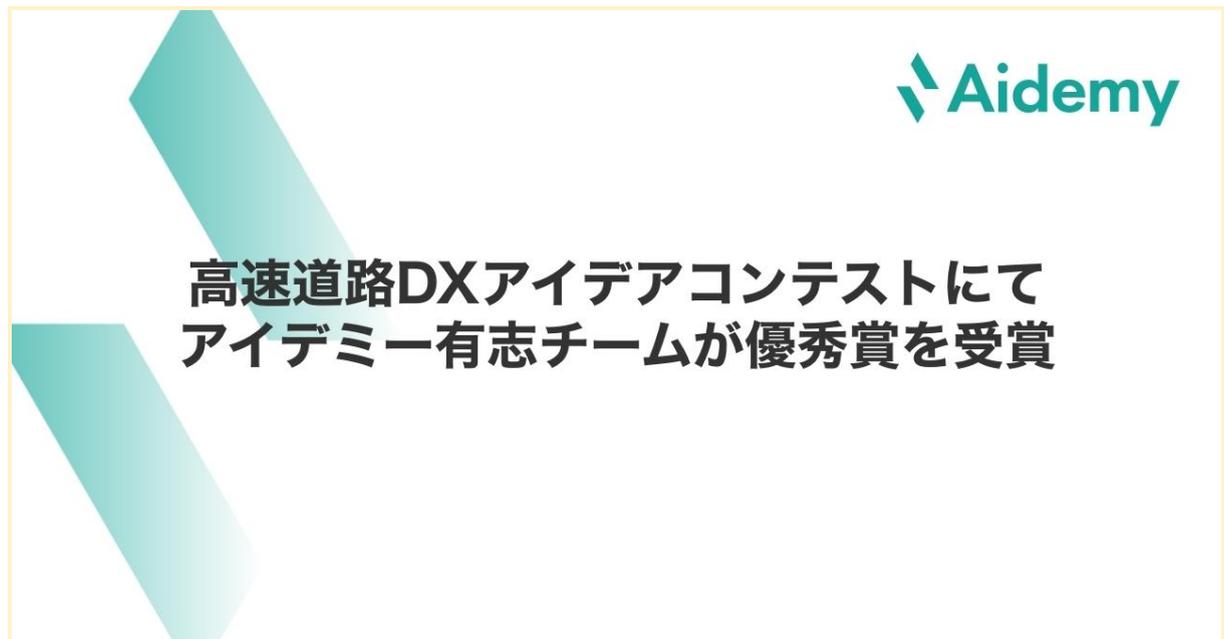


報道関係各位

2022年7月1日
株式会社アイデミー

高速道路DXアイデアコンテストにて アイデミー有志チームが優秀賞を受賞

組織全体のデジタル変革を伴走支援する株式会社アイデミー(本社:東京都千代田区、代表取締役執行役員社長CEO 石川聡彦、以下「アイデミー」)の有志チームが、NEXCO中日本が設立したコンソーシアム「イノベーション交流会」主催の「高速道路DXアイデアコンテスト」に参加し、2022年6月14日の最終審査会においてアイデア部門の優秀賞を受賞しました。



【高速道路DXアイデアコンテスト 概要】

「高速道路DXアイデアコンテスト」は、NEXCO中日本がコンソーシアム形式により設立した「イノベーション交流会」が主催しています。DX(デジタルトランスフォーメーション)により、高速道路保全事業運営を変革する新たな業務手法を創出する一環として、NEXCO中日本グループやイノベーション交流会会員が保有するデータ等を活用したアプリケーションやアイデアを募集したコンテストです。

参照) <https://innovative-expressway-consortium.jp/expressway-dx/result.html>

応募総数はアイデア部門19件、アプリ部門3件であり、各部門で最優秀賞が1件ずつ、優秀賞はアイデア部門で4件、アプリ部門では2件が受賞しています。

アイデミー有志チームはアイデア部門の優秀賞を受賞しました。

受賞チーム紹介ページ:

http://www.daimaruweu.sakura.ne.jp/nexco_innovation/expressway-dx/result.html

【受賞作品の概要】

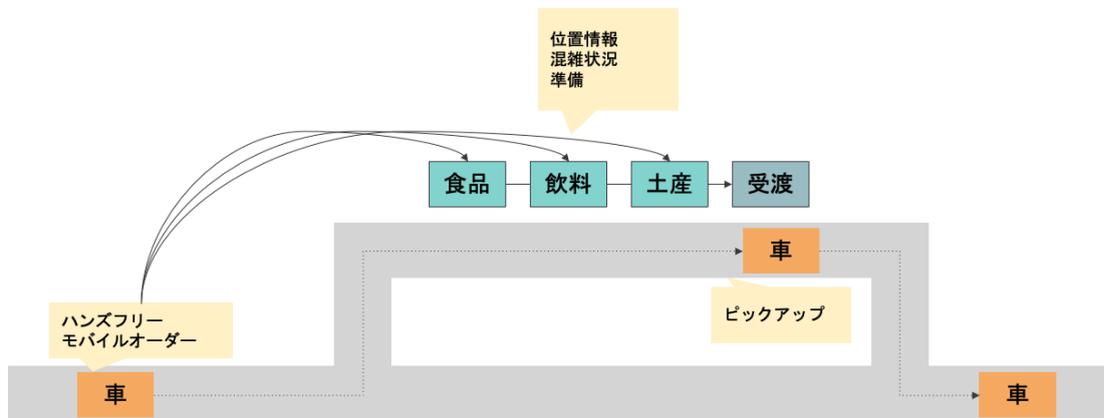
対象テーマ:A【スマートSA/PA】

「Don't Parking」

仕事やレジャー・娯楽目的で高速道路を1人で利用しており、飲食をしたいがSA/PAには駐車したくない方をペルソナとして想定。SA/PAの名産品とコーヒーをハンズフリーで注文・決済できるアプリケーションプラットフォーム「Don't Parking」により、ペルソナが抱える悩みを解決する。

ソリューション

- ・ 実現イメージ



10年後のビジョン

- ・ Car To Car Delivery
 - a. 自動運転や車両間通信システム技術が発達したら、例えば、高速道路で並走しながら車から車へ飲食物を渡せる技術や、注文・決済用のアプリケーションプラットフォームにより、停車することなく、移動しながら飲食が楽しめる、エンターテインメント空間を創ることができる
 - b. 目指す世界
 - i. 交通のエンターテインメント化（高速道路を巨大テーマパークへ）
 - ii. 地域経済の好循環化（地産地消）
 - iii. 高速道路でSA/PA（飲食停車）が不要に
 - c. Technology
 - i. 自動運転
 - ii. パーソナライズデータ

【有志メンバープロフィール】

木之内 毅

株式会社アイデミー 執行役員 Marketing&Sales事業部部長

大学卒業後、Sier、外資系コンサルティングファームにてSCM/会計/人事/マーケティング等の多岐に渡る領域での業務改革に従事。製造業/小売/商社等の幅広い業界に知見を持つ。現在、法人ビジネスの全体統括に加え、AIを活用した事業化支援やDX組織開発などのコンサルティングに従事。2021年より現職。

登坂 直矢

株式会社アイデミー Modeloy Consulting グループ リーダー

東京大学で生物統計学を学ぶ。株式会社リクルートマネジメントソリューションズにて研修事業に従事。2020年6月より株式会社アイデミーに入社、コンテンツ編集長・ソリューション推進を担当し、2021年10月より現職。

【イノベーション交流会 概要】

NEXCO中日本がコンソーシアム方式により設立したイノベーション交流会では、従来の枠組みを超えた新しい高速道路保全管理・お客さまへのサービスの改革をオープンイノベーションで推進していくことを目的として、毎月の勉強会や意見交換会にて高速道路事業が求めるニーズと会員企業・団体が有するシーズのマッチングを行い、幅広いテーマにおける実証メニューの創出、実用化につながる案件の創出、交流会内外の連携強化によるマッチングの拡大・実用化案件創出を進めています。

引用)イノベーション交流会ホームページ

http://www.daimaruweu.sakura.ne.jp/nexco_innovation/index.html

【Aidemy Businessの特長】

・豊富な学習コンテンツ

AI/DXなどの最先端テクノロジー、カーボンニュートラル、GX(グリーントランスフォーメーション)のための環境知識など、これからビジネスシーンで必要とされるコンテンツを豊富に取り揃えています。

・ポジション別カリキュラム

最大の学習効果を得るために、企画職向け、管理職向け、技術職向け、などポジションに合わせた最適な学習カリキュラムを用意しております。

・成果を最大化させるサポート体制

学習進捗の可視化、理解度チェックテスト、データ出力など、学習を促進するための機能が充実。また、専任のカスタマーサクセスが学習を強力にサポートします。



Aidemyの画面の例(左:コードを書きながら学習する問題, 右:Aidemy Business 利用者向けの管理画面)

【株式会社アイデミー概要】

株式会社アイデミーは「先端技術を、経済実装する。」を企業理念とする、2014年創業のベンチャー企業です。

2017年12月に「10秒で始めるAIプログラミング学習サービスAidemy Free」をリリースし、サービス開始約4年で登録ユーザー数15万人を突破した日本最大級のAI学習オンラインサービスとなりました。

現在では個人向けに留まらず法人向けにもサービスを展開しており、企業のAI/DXプロジェクト、GXプロジェクトの内製化に向け、教育研修から事業定義・試作品開発・実運用まで一気通貫でご支援しております。こうした事業を通じて、「先端技術が社会実装されるまでの壁」を取り除くべく尽力して参ります。

会社名:株式会社アイデミー

所在地:東京都千代田区神田小川町一丁目1番地 山基ビル3F

代表者:代表取締役執行役員社長CEO 石川聡彦

設立:2014年6月

URL:<https://aidemy.co.jp/>

株主:経営陣, 東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTECH), Skyland Ventures, 大和企業投資, ダイキン工業, テクノプロ, 古河電気工業, 東京大学協創プラットフォーム開発(東大IPC), 千葉道場ファンド, KDDI地方創生ファンド, 個人投資家

事業内容:AIを中心とするDX人材育成のためのデジタル人材育成プラットフォーム「Aidemy Business」の提供、プロジェクトの企画から運用までを一気通貫で支援する“プロジェクト伴走型”支援サービス「Modeloy」の提供

<提供サービスURL>

Aidemy Free (<https://aidemy.net/>)

Aidemy Premium (<https://aidemy.net/grit/premium/>)

Aidemy Business (<https://business.aidemy.net/>)

Modeloy (<https://www.modeloy.ai/>)



【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社アイデミー

広報担当 高野

TEL:03-6868-0998 (平日10:00-18:00)

Email:pr@aidemy.co.jp